

弟子屈町社会福祉協議会だより

令和7年7月1日発行 No.273

お 摩 周 の ふ く し

発行／社会福祉法人
弟子屈町社会福祉協議会

弟子屈町中央2丁目10番25号 社会老人福祉センター内
TEL 015-482-1054 / FAX 015-482-1236



去る5月27日(火)釧路市にて釧路地区老人クラブ連合会功労者表彰式並びに総会が開催されました。

功労者表彰式につきましては、長きに渡り単位老人クラブの功績が称えられ、本町より屈斜路長寿会の藤田重太郎氏が表彰されました。功労者表彰の授賞おめでとうございます。

総会につきましては、令和6年度事業報告並びに収支決算報告、令和7年度事業計画、収支予算の提案がなされ全て承認されました。

なお、本総会をもって弟子屈町老人クラブ連合会会長 館 忠良氏が釧路地区老人クラブ連合会副会長を退任されました。これまでのご功績に敬意を称します。

INDEX

釧老連総功労者表彰表紙
フードバンク事業 P 2
収集ボランティア活動報告 P 3

令和6年度事業報告及び決算報告 .. P 4 ~ 6
令和6年度決算報告の概要 P 7
寄付物品の紹介等 P 8



フードバンク事業始めます！

フードドライブにご協力をお願いいたします！



フードドライブとは？

家庭で余っている食品を持ち寄り、福祉団体などに提供する活動です。

お受けできる食料



賞味期限 4 カ月以上で
未開封・常温保存可能な食品・飲料

【喜ばれるもの】

お米／レトルト食品／乾麺／
ふりかけ／のり／缶詰 など…

お受けできない食料



生鮮食品／冷蔵冷凍食品／
賞味期限切れ／賞味期限 4 カ月未満
／開封済みの食品／手作りの料理
／アルコールを含む飲料・食料

※お受けした場合も、様々な理由で
廃棄する可能性があります。
ご了承ください。

「生活が苦しい…」「明日食べるものがない…」

様々な事情を抱えた方に

支援をさせていただくためにはじめました。

平日 8:45～17:30
福祉センターにて受付

： 場所：社会老人福祉センター内
： お問い合わせ：015-482-1054
： 主催：弟子屈町社会福祉協議会



● 収集ボランティア活動報告 ●



弟子屈町社会福祉協議会預かり分
ボランティアセンター預かり分

令和7年4月10日～令和7年6月5日まで

◆エコキャップ◆

斎藤 清子 様
今野 幸 様
セイコーマート山名 様
釧路開発建設部弟子屈
道路事務所 様
矢野 良洋 様
古瀬 駿 様
古瀬 らむ 様
高田 八重子 様
東洋実業 様
特別養護老人ホーム摩周 様
弟子屈高等学校 様
小池 涼子 様
お宿欣喜湯別邸忍冬 様
認定こども園ましゅう 様
川湯の森病院 様
貝塚 美雪 様
野村 ミツ子 様
藤原 将男 様

◆リングプル◆

ホテル摩周 様
美留和自治会 様
矢野 良洋 様
舘 麗子 様
本照寺 様
貝塚 美雪 様
川湯の森病院 様
野村 ミツ子 様
藤原 将男 様
境 力雄 様

◆古切手◆

川湯ビジターセンター 様
佐藤 ゆかり 様
認定こども園ましゅう 様
塚本 恭子 様

◆ベルマーク◆

矢野 良洋 様

◆毛糸◆

井口 守 様

待合室みちくさのお盆休み

**8月12日(火)～8月15日(金)まで
お休みします。**

※8月15日の地域食堂(カレーライスの日)はお休みします。

みちくさ・フリーマーケット 出店者・物品募集

今年もフリーマーケット
を開催する予定です。
参加店を募集します。



日 時 8月20日(水)
午前10時30分～午後2時まで

場 所 待合室『みちくさ』

出店料 1テーブル 500円

ご家庭で眠っている不用品があれば「みちく
さ」にご連絡ください。

連絡先：ボランティアセンター
森谷まで Tel482-2858



待合室みちくさでは『七夕音楽の夕べ』を今
年も開催予定です。

日 時 8月1日(金)
午後6時～午後7時30分まで

場 所 待合室『みちくさ』

参加費 400円(食事代)

演奏者 美留和地区にお住まいの阿部様の予定

軽く夕食をとった後に音楽会の予定になって
おります。

夜間で短い時間ではありますがどなたでも参
加できます。一緒に楽しみませんか？



令和6年度

事業報告及び決算報告



事業報告（総括説明）

誰もが住み慣れた地域で、安心して安全に暮らし続けるため、各種在宅福祉事業や権利擁護事業、介護保険事業など創意工夫に努め、多様化・複雑化・潜在化する状況においても調査・精査を重ね、柔軟性と専門性を発揮しながら、町民の皆様、行政や関係団体の皆様のご支援、ご協力のもと確実に実施してまいりました。

町内外を問わず、あらゆる方々と「つながり」を築き、社協には地域に必要な福祉を守る役割があり、「地域共生社会の実現に向けて福祉のまちづくり」を推し進めるため「支え合い、誰もが安心して暮らせるまちづくり」を基本目標としている第6期地域福祉実践計画（4カ年）を策定し、本年度は折り返し点を迎えたことから、次期計画へ継承（つなぎ）と検証に取り組んでまいりました。

重点推進事項及び活動の概要



1. みんなが支え合う地域づくり

(1) ボランティアセンター活動 町民に広くボランティア活動についての関心と理解を深めていただくために、ボランティアコーディネーターを配置し、ボランティアの登録や斡旋、講座などの各種事業を行いました。	○登録者数（年度末時点）：104名 ○活動回数及び延べ活動者数 みちくさ等福祉関係：308回 延べ920名 講座／研修会：9回 延べ19名 ○収集活動（ボランティア連絡協議会）：随時 ○その他活動：リサイクル作業
(2) ボランティア関連の事業 町内の小・中学校、高等学校を対象に、ボランティア活動の自主性、連帯性などの精神を培うため、福祉に関する活動の支援に努めました。	※児童生徒ボランティア活動指定校については計画未了のため、次年度へ継続指定
(3) 子育て支援の推進 弟子屈町が実施する子育て援助活動支援事業（ファミリー・サポート・センター事業）を受託するとともに、子どもの預かり手確保のための取組を推進しました。	○利用登録者数（年度末時点）：36名 ○利用件数：143件 ○利用時間：485.5時間 ○預かり手登録者数（年度末時点）：25名 ○子育て預かり手援助活動奨励金交付事業実施
(4) 住民交流の推進 待合室「みちくさ」の施設管理を行い、ふれあいサロン事業への支援やひとり暮らし高齢者への布絵ハガキの送付支援を行いました。	
(5) 生活基盤の確保	
(ア) 生活福祉資金の相談対応 他の貸付制度が利用できない高齢者世帯や障がい者世帯、低所得者世帯に対して、道社協や相談支援事業所との連携を図り、生活福祉資金制度の相談や受付を実施するとともに貸付後から据置期間、償還完了まで、必要に応じてその後の生活へのフォローアップ等を行いました。	○相談件数：18件 （新型コロナウイルス感染症に係る生活福祉資金の償還相談を含む） ○貸付決定数：0件
(イ) 生活困窮者等に対する安心サポート事業の実施 道社協や自立相談支援機関との連携により生活困窮者へ食材や生活必需品等の現物給付による支援を実施しました。	○現物給付件数：計3件 （食料品、灯油、携帯電話代、公共料金等滞り料金）

2. みんなが安心して生活できる地域づくり

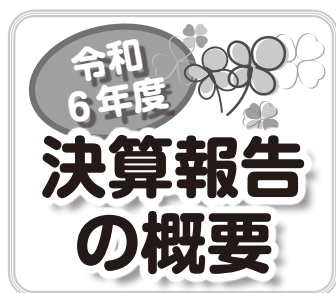
(1) 在宅福祉サービスの実施	
(ア) 入浴サービス事業 家庭において入浴の困難な寝たきり老人等に対して、特養摩周の特殊浴槽や弟子屈町デイサービスセンターを利用し入浴サービスを実施しました。	○入浴利用登録者数（年度末時点）：1名 ○実施回数：7回 ○稼働日数：7回 ○介助員延べ数：7人 ○送迎員延べ数：7人
(イ) 移送サービス事業 おおむね65歳以上の疾病や高齢化により身体機能が低下している者で、家族等の送迎援助が得られない事情を抱えているとともに、公共交通機関等を利用し通院・入退院などが困難な者に対し、移送サービスを行いました。	○利用登録者数（年度末時点）：113名 ○延べ利用者数：911名 ○稼働数 町内：207回 町外：170回（釧路） ○稼働時間：2,207.5時間 ○使用車両：4台
(ウ) 訪問サービス事業 安否確認や励ましが必要と思われる一人暮らしの70歳以上の町民を対象に、ヤクルト販売員が乳酸菌飲料を持参して訪問し、安否確認を行いました。	○訪問登録者数（年度末時点）：15名 ○訪問回数：1,579回
(エ) 老人世帯等除雪援助事業 自宅の生活路（避難路）を自力で除雪することが困難な、おおむね70歳以上の老人世帯等に対し除雪の援助を行いました。	○除雪登録世帯数（年度末時点）：55世帯 ○除雪実施日数：8日 ○延除雪実施回数：330回 ○延べ除雪従事者数：23人 ○延べ除雪作業時間：198.5時間
(オ) 給食サービス事業 おおむね65歳以上のひとり暮らしの高齢者及び高齢者夫婦世帯等で食事を作ることが困難な者や栄養改善が必要な者に定期的に食事を届け、食事の確保と安否の確認を行いました。	○給食利用登録者数（年度末時点）：59名 ○提供食数：計10,307食 昼食：3,495食 夕食：6,812食
(2) 介護保険事業の実施	
(ア) 訪問介護事業 訪問介護員（ホームヘルパー等）が要介護者の家庭を訪問し入浴、排せつ、食事等の身体介護や調理、洗濯、掃除等の家事援助、生活等に関する相談・助言等、日常生活上のお世話を行いました。	○利用者数（年度末時点） 訪問介護：23名 障害者居宅介護：4名 ○訪問回数 訪問介護：1,329回 障害者居宅介護：148回
(イ) 居宅介護支援事業 居宅において日常生活を営むために必要な保健医療サービスまたは福祉サービス（指定居宅サービス等）を適切に利用できるように、ケアプランなどの作成・運用を通じて要介護者とサービス提供事業者や行政との連絡・調整を行いました。	○利用契約者数（年度末時点） 介護予防：3名 介護：80名 ○ケアプラン作成数 予防給付：45件 介護給付：940件
(ウ) デイサービス事業 入浴、食事、レクリエーション等の提供により、在宅生活が維持できるよう支援するとともに、利用者の社会的孤独感の解消や心身機能の維持並びに利用者家族の身体的、精神的負担の軽減に努めました。	○延べ利用者数 介護：3,117名 予防：1,636名 総合事業：0名
(3) 相談体制の充実	
(ア) 心配ごと相談事業 町民の日常生活上の相談に応じ、適切な助言、援助を行い、地域住民の福祉増進に努めました。	

(4) 地域福祉権利擁護事業の実施	
(ア) 日常生活自立支援事業の実施 道社協事業を受託し、認知症等により日常生活の判断能力に不安があり、生活費の管理などが一部困難な方へのお手伝いを行いました。	○日常生活自立支援者数（年度末時点）：5名
(イ) 法人後見（成年後見）事業の実施 本会が成年後見人、保佐人もしくは補助人になり、後見支援員の協力を得ながら判断能力が不十分な町民の財産管理や身上保護・支援を行いました。	○法人後見数（年度末時点） 後見：2名 保佐：2名 補助：0名



3. 地域福祉を支え、頼りになる社協づくり

(1) 地域福祉実践計画の適正運用	
第5期地域福祉実践計画の評価を基に令和4年度から令和7年度の4か年を計画期間とした第6期地域福祉実践計画を策定しました。	
(2) 社協事業の住民理解の推進	
年5回発行の社協だより「摩周のふくし」の充実や本会ホームページの適正管理を図り社協事業について、理解と協力が得られる広報活動に努めました。	○「摩周のふくし」の発行：5回 ⇒1・3・5・7・10月 ○ホームページの管理 http://teshikaga-shakyo.jp
(3) 社協基盤の強化	
(ア) 安定的な法人運営の推進 弟子屈町からデイサービスセンターの指定管理や社会老人福祉センターの管理業務、介護予防事業、ファミリー・サポート・センター事業等を受託するとともに、町補助金、助成金等の有効活用を図り安定的な法人運営に努めました。	○社会老人福祉センター貸館利用状況 貸館件数：651件 利用者数：11,134名 ○福祉センター福祉の湯利用状況 延べ利用者数：18,473名 ○介護予防事業実施状況 介護予防サークル：4団体 （ふまねっとサポーター九・三ノバルーンが摩周ノ脳トレ摩周ノ菜の花会） ボランティアサポーター登録：85名 参加者：延べ4,086名 サポーター派遣：延べ1,366名
(イ) 赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動の推進 募金額が減少傾向にある中、幅広い地域福祉活動の支援に募金が活かされていることを広報誌やPR活動により周知してまいりました。	
(ウ) 頼りになる社協づくりの推進 弟子屈町遺族会、弟子屈町老人クラブ連合会、弟子屈町共同募金委員会などの事務局を担い、円滑な事業運営に努めました。	
(エ) 高齢者就労センターの運営強化 高齢者の豊かな経験と能力を活かし働くことを通して社会参加し、自らの生きがいの充実や健康の増進を図るとともに、高齢者就労センターの安定的な運営に努めました。	○就労センター登録者数：17名 ○弟子屈町受託事業：9件 ⇒泉の湯ノ修武館ノ公園清掃ノパークゴルフ場清掃草刈り等 ○個人・法人・団体等業務：758件 ⇒除草ノ雑役ノ土木ノ草刈りノ除雪 等



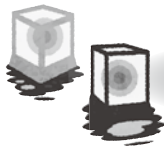
令和6年度は事業活動収入194,268,550円から事業活動支出192,490,873円を差し引いて、事業活動資金収支差額が1,777,677円となりました。施設整備等による収支及びその他の活動による収支は動きがありませんでしたので、当期資金収支差額は1,777,677円となり、前期（令和5年度）末の支払資金残高と合わせた当期末支払資金残高は79,229,343円です。

以下は法人全体の資金収支計算書となります。

法人単位資金収支計算書（自）令和6年4月1日（至）令和7年3月31日（単位：円）

勘定科目		予算 (A)	決算 (B)	差引 (A)-(B)
事業活動による収支	収入			
	会費収入	1,169,000	981,500	187,500
	寄附金収入	329,000	1,430,474	△1,101,474
	経常経費補助金収入	54,834,000	52,299,345	2,534,655
	受託金収入	33,431,000	37,429,258	△3,998,258
	事業収入	5,287,000	4,501,410	785,590
	介護保険事業収入	97,883,000	95,581,500	2,301,500
	障害福祉サービス等事業収入	2,524,000	1,604,258	919,742
	受取利息配当金収入	6,000	43,401	△37,401
	その他の収入	102,000	397,404	△295,404
	事業活動収入計 (1)	195,565,000	194,268,550	1,296,450
	支出			
	人件費支出	119,735,000	122,665,919	△2,930,919
	事業費支出	59,717,000	55,711,218	4,005,782
	事務費支出	14,096,000	12,400,154	1,695,846
	共同募金配分金事業費支出	558,000	619,582	△61,582
	助成金支出	1,459,000	1,094,000	365,000
	事業活動支出計 (2)	195,565,000	192,490,873	3,074,127
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	1,777,677	△1,777,677
施設整備等による収支	収入			
	施設整備等収入計 (4)			
	支出			
	施設整備等支出計 (5)			
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)			
その他の活動による収支	収入			
	その他の活動収入計 (7)			
	支出			
	その他の活動支出計 (8)			
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			
予備費支出 (10)				
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	1,777,677	△1,777,677
前期末支払資金残高(12)			77,451,666	△77,451,666
当期末支払資金残高 (11) + (12)		0	79,229,343	△79,229,343

事業活動収入の内訳は、社協事業74,785,518円／介護保険事業97,196,938円／高齢者就労センター事業22,286,094円で、事業活動支出の内訳は、社協事業73,588,054円／介護保険事業103,111,714円／高齢者就労センター事業15,791,105円でした。

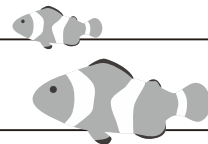


あたたかい善意を ありがとうございます

令和7年4月10日から6月5日までに
お寄せいただいた
「寄附金」・「寄贈品」を紹介します。

寄 附 物 品

- ◆鈴木 博子 様 紙パンツ多数 (必要な方に使って欲しい)
- ◆フードバンク釧路 様 食料品多数 (弟子屈町で困っている方のために)
- ◆泉自治会女性部 様 ウェス (必要な方に使っていただくため)
- ◆鴨志田 順子 様 パット、パンツ、おしり拭き (必要な方に使って欲しい)



寄 附 金

- ◆万代観光株式会社 様 83,430円 (愛の募金37回目・社会福祉のために)
- ◆貝塚 美雪 様 30,000円 (弟子屈町の地域福祉の推進のために使ってください)

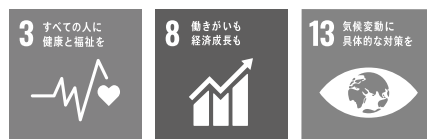
ナチュラル・ビズ・スタイルの導入について

弟子屈町社会福祉協議会では、令和7年6月より「自然の気温変化を意識する」「TPOを意識する」「省エネを意識する」ことを目的にノーネクタイやポロシャツ、重ね着等動きやすい服装で業務を行う「ナチュラル・ビズ・スタイル」を導入します。

この取組は本会が掲げる持続可能な開発目標 (SDGs) への取り組みの一環でもあります。

ご理解の程よろしくお願い致します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ご意見ご感想をお寄せください
社会福祉法人 弟子屈町社会福祉協議会

〒088-3211 弟子屈町中央2丁目10番25号
弟子屈町社会老人福祉センター内

TEL 015-482-1054
FAX 015-482-1236



スマートフォンでもご覧いただけます。
QRコードを読みこんでください

ホームページ▶teshikaga-shakyo.jp

社会福祉協議会は、行政や地域住民の皆様を支えられ、誰もが安心して暮らすことができる福祉の町づくりに取り組んでいます。
慶弔のお返しにかえて、また結婚や出産等を記念して、地域福祉のご厚情をお待ちしております。



社協の運営は、
皆様の温かい善意に
支えられています。